

公開質問状

昨年は東日本大震災、福島原発事故により未曾有の被害がもたらされ、今なお多くの人たちが苦難生活を余儀なくされています。また、こうした国難を前に、わが国の政治の在り方が問われています。

私たちは男女平等の社会を創ることをめざし、新座市に暮らし、働き、学ぶすべての人々が、地域から行動していくことを目的にして、2007年に発足した「にいざ・女と男の平等ネットワーク」です。

新座市は市民参加のもとに、2000年に市町村としては全国で4番目、県下では初の「新座市男女共同参画推進条例」を策定しました。また2001年には「男女共同参画都市」を宣言し、“男女は対等なパートナーとして、性別にとらわれず、差別されず、自らの意思によりあらゆる分野に共に参画し、責任を担う社会の実現をめざす”としています。

そこで、2月19日に予定されている市議会議員選挙に向けて、市議会議員に立候補予定の方に男女共同参画に関する政策などについて、以下の質問をさせていただきますので、同封の返信用封筒にて、ご回答くださるようお願いいたします。

I 質問（該当する箇所に○を付けてください。）

お名前	
-----	--

- あなたは「新座市男女共同参画推進条例」をご存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ
- 新座市が「男女共同参画都市」宣言をしているのをご存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ
- あなたは「第2次にいざ男女共同参画プラン」をごぞんじ存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ
- 新座市が政策方針決定の場の男女不均衡を是正するため、各種審議会等への女性委員の登用や、女性管理職の比率の達成目標を35%と掲げていますが、あなたはこれを推進しようと思いますか？
(ア) はい (イ) いいえ (ウ) どちらとも言えない
- 新座市議会が「選択的夫婦別姓」制度の早期実現について、国へ意見書を提出していることをご存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ
- 新座市が「職員の旧姓使用」を認めているのをご存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ
- 新座市が「公文書の性別記載の廃止」を実施しているのをご存知ですか？
(ア) はい (イ) いいえ

8. 質問7で(ア)と答えたじん方は、その理由をご存知ですか？

(ア) はい (イ) いいえ

その理由

[

]

9. 新座市は「男性職員の育児休業」を奨励していますが、取得率は対象者15人中1人です(2011年度途中)。このことについてあなたはどうお考えですか？

(ア) 取得率を上げるべき (イ) やむをえない (ウ) その他()

10. 新座市男女共同参画推進センター「ほっとぷらざ」が主催する事業をご存知ですか？

(ア) はい (イ) いいえ

11. 質問10で(ア)と答えた方 参加したことがありますか？

(ア) はい (イ) いいえ

(その事業内容:)

12. あなたはドメスティック・バイオレンス＝DV(配偶者および事実婚等のパートナーからの暴力)についてご存知ですか？

(ア) はい (イ) いいえ

13. 質問12で(ア)と答えた方 被害者に対する救済の取り組みについてどうお考えですか？

(ア) 進めるべき (イ) 必要ない

14. あなたは新座市が行っている女性困りごと相談室をご存知ですか？

(ア) はい (イ) いいえ

15. あなたは学校で、いのち・人権を大切にする性教育を行うことについてどう思いますか？

(ア) 必要である (イ) 必要でない (ウ) どちらとも言えない

16. その他、男女共同参画社会の実現のために、お考えがありましたらお聞かせください。

II 公開方法 会員および「にいざ・女と男の平等ネットワーク」のホームページに公開します。

URL : <http://sky.geocities.jp/niizanet/>

III 回答期限 2012年2月6日(月)

IV 送り先 にいざ・女と男の平等ネットワーク (新座市新堀1-1-19 央戸方)